

国際エネルギー機関拠出金

令和6年度概算要求額 4.5億円 (4.5億円)

資源エネルギー庁長官官房国際課

事業の内容

事業目的

国際エネルギー機関（以下「IEA」）を通じて、エネルギー市場の安定に資する事業やエネルギー技術ロードマップ作成、低炭素化に向けたネットワーク形成等に資する事業を行い、世界的な省エネルギーの推進やエネルギー源の多様化を推進することを目的とする。

事業概要

上記事業目的の具体策として、以下の取組を行っていく。

（1）市場分析支援

各国の政策立案や投資判断の重要な材料となっている「World Energy Outlook(WEO)」をはじめとするIEAの需給分析など、市場の透明性を向上させる事業。

（2）技術分析支援

世界全体で技術開発の方向性を共有するエネルギー技術ロードマップの策定事業。

事業スキーム（対象者、対象行為、補助率等）



成果目標

IEAによるエネルギー市場見通し作成や、脱炭素技術の研究開発分析及び普及促進のための活動を通じ、我が国のエネルギートランジションに向けた適切なシナリオ設計やイノベーション推進を目指す。